

# 令和6年度岡山県教育委員会職員（学芸員（刀剣）） 採用候補者選考試験実施要項

## 1 試験の目的

この試験は、令和6年度岡山県教育委員会職員（学芸員（刀剣））採用の選考資料とするために実施します。

## 2 採用職種

学芸員（刀剣）

## 3 採用予定人員

1名（※採用予定人数は、欠員の状況等により変更することがあります。）

## 4 職務内容

岡山県立博物館等において、資料の収集・保存・展示・調査研究及び教育普及など学芸員としての専門的業務のほか、入館者対応業務等に従事することになります。

## 5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 文化財及び日本工芸（主に刀剣）に関する調査研究及び安全な取扱い並びに博物館における教育活動について、知識、技能及び専門性を有するとともに、幅広く知識の習得に意欲があり、誠意と熱意を持って業務に取り組むことができる職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

## 6 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する者

ア 昭和53年4月2日以降に生まれた者

イ 大学若しくは大学院で日本工芸を専攻又は研究し、学士、修士又は博士と称することを得る者、又は令和6年3月31日までに得る見込みの者

ウ 博物館法（昭和26年法律第285号）第5条に規定する学芸員の資格を有する者、又は令和6年3月31日までに取得見込みの者

(2) (1)にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験することができません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する欠格条項に該当する者

例えば、次の事項に該当する者です。

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

## 7 受験申込み

電子申請（インターネット）により申し込んでください。

ただし、インターネット環境が整っていないなど特別な事由により、電子申請ができない場合は、6月2日（金）までに岡山県教育庁教育政策課（電話：086-226-7568）へ連絡してください。

## 岡山県電子申請サービス

[https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=30845](https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=30845)

※右のQRコードから、スマートフォン等での申込みも可能です。

※インターネット環境及びプリンターが必要となります。

※電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。



### (1) 受付期間

令和5年5月29日（月）8時30分から同年6月9日（金）17時まで

### (2) 電子申請の流れ

ア 上記URLから、岡山県電子申請サービスにアクセスし、入力フォームで必要事項を入力し送信する。この際、送信後に通知される整理番号を控えておくこと。

イ 令和5年6月14日（水）以降に岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載される受験番号を確認し、受験票（所定の様式による。）を作成する。

ウ これまでの業績・研究歴（所定の様式による。）を作成する。

エ 第1次試験当日、必要事項を記入した受験票、これまでの業績・研究歴及び写真を提出する。

※受験票等の様式は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードし、印刷することができます。

※ウについて、該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※写真は6か月以内に撮影したもので、縦4cm×横3cmとし、裏面に氏名・生年月日・撮影年月を記入してください。

## 8 試験の日時及び内容

### 第1次試験

令和5年6月25日（日）9：20～15：20		
一般教養試験 （択一式） 100点	専門試験①（記述式） ※出題範囲：博物館学・文化財学・刀剣 100点	専門試験② （論文） 100点

※試験当日は、受験票、時計（アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末による代用はできません。）、筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆、シャープペンシル及び消しゴム）、昼食を持参してください。

一般教養試験（択一式）では、シャープペンシルは使用できません。

### 第2次試験

令和5年8月3日（木） 14：00～17：00
口述試験 （面接・口頭試問）

※第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

## 9 試験会場

- ・第1次試験 岡山県庁分庁舎（旧三光荘）  
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

## 10 選考基準等

### (1) 第1次試験

#### ア 選考の方法

一般教養試験、専門試験①及び専門試験②を基に、総合的に選考する。

### (2) 第2次試験

#### ア 主な評価の観点

##### 口述試験

- ・面接・・・・・・・・態度・表現力、積極性、忍耐力・堅実性、協調性及び創造力・企画力
- ・口頭試問・・・・博物館学や日本工芸（主に刀剣）に関する専門的知識

#### イ 選考の方法

口述試験を基に、総合的に選考する。

## 11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者宛てに試験結果の通知書を送付します。

- ・第1次試験合格者発表・・・・7月18日（火）午前9時
- ・第2次試験合格者発表・・・・8月17日（木）午前9時

## 12 試験結果の情報提供

- (1) 第1次試験の不合格者に、一般教養試験、専門試験①及び専門試験②の得点を結果通知とともに情報提供します。
- (2) 第2次試験の受験者に、口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

## 13 合格から採用まで

- (1) 合格者は、原則として令和6年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者でも、学芸員の資格を取得できなかった場合は採用しません。
- (2) 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

## 14 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で196,900円です。職歴等により、一定の基準で加算されます。このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。（令和5年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

## 15 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

## 16 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課にお問い合わせください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、過去の受験者数、合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認の上、受験してください。



岡山県教育庁教育政策課のホームページ

<https://www.pref.okayama.jp/site/16/856072.html>

「令和6年度岡山県教育委員会職員（専門職）採用候補者選考試験」

## 試験会場案内

岡山県庁分庁舎（旧三光荘）



### ◇分庁舎までのアクセス

#### (徒歩)

J R 岡山駅東口から約 3 km、徒歩約 30 分

#### (バス)

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き、片上行き、瀬戸駅行き、長岡・駅前行きのいずれかに乗車  
「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

#### (路面電車)

東山行きに乗車。「県庁通り」駐車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。



# 令和6年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員） 採用候補者選考試験実施要項

## 1 試験の目的

この試験は、令和6年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）採用の選考資料とするために実施します。

## 2 採用職種

埋蔵文化財発掘調査員

## 3 採用予定人員

2名（※採用予定人数は、欠員の状況等により変更することがあります。）

## 4 職務内容

岡山県内の埋蔵文化財の発掘調査や調査報告書の作成のほか、広く文化財の保護や活用等に関する業務に従事することになります。

## 5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 発掘調査業務や報告書の作成に必要な知識や専門性を有するとともに、幅広く文化財に関する知識の習得や文化財の活用、継承について意欲があり、不断の自己研さんに努める職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

## 6 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する者

ア 昭和58年4月2日以降に生まれた者

イ 大学若しくは大学院で考古学を専攻した者又はこれに準ずる者

ウ 博物館法（昭和26年法律第285号）第5条に規定する学芸員の資格を有する者又は令和6年3月31日までに取得見込みの者

(2) (1)にかかわらず、次のいずれかに該当する者は、受験することができません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する欠格条項に該当する者

例えば、次の事項に該当する者です。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

## 7 受験申込み

電子申請（インターネット）により申し込んでください。

ただし、インターネット環境が整っていないなど特別な事由により、電子申請ができない場合は、6月2日（金）までに岡山県教育庁教育政策課（電話：086-226-7568）へ連絡してください。

岡山県電子申請サービス

[https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=30844](https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=30844)

※右のQRコードから、スマートフォン等での申込みも可能です。

※インターネット環境及びプリンターが必要となります。

※電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。



(1) 受付期間

令和5年5月29日（月）8時30分から同年6月9日（金）17時まで

(2) 電子申請の流れ

ア 上記URLから、岡山県電子申請サービスにアクセスし、入力フォームで必要事項を入力し送信する。この際、送信後に通知される整理番号を控えておくこと。

イ 令和5年6月14日（水）以降に岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載される受験番号を確認し、受験票（所定の様式による。）を作成する。

ウ 発掘調査歴及び業績歴（いずれも所定の様式による。）を作成する。

エ 第1次試験当日、必要事項を記入した受験票、発掘調査歴、業績歴及び写真を提出する。

※受験票等の様式は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードし、印刷することができます。

※ウについて、該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※写真は6か月以内に撮影したもので、縦4cm×横3cmとし、裏面に氏名・生年月日・撮影年月を記入してください。

## 8 試験の日時及び内容

### 第1次試験

令和5年6月25日（日）9：20～15：10		
一般教養試験 （択一式） 100点	考古学に関する 専門試験（記述式） 150点	考古学に関する 実技試験 50点

※試験当日は、受験票、時計（アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末による代用はできません。）、筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆及び2H程度の濃さの鉛筆、シャープペンシル並びに消しゴム）、昼食のほか、考古学に関する実技試験には、デバイダー、三角定規（大・小）、真弧、コンパス、キャリパー等の実測道具を持参してください。

一般教養試験（択一式）では、シャープペンシルは使用できません。

### 第2次試験

令和5年8月3日（木） 8：30～13：00
口述試験 （面接・口頭試問）

※第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

## 9 試験会場

- ・第1次試験 岡山県庁分庁舎（旧三光荘）  
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

## 10 選考基準等

### (1) 第1次試験

#### ア 選考の方法

一般教養試験並びに考古学に関する専門試験及び実技試験を基に、総合的に選考する。

### (2) 第2次試験

#### ア 主な評価の観点

##### 口述試験

・面接・・・・・・・・態度・表現力、積極性、忍耐力・堅実性、協調性及び創造力・企画力

・口頭試問・・・・・・・・業務遂行に必要な専門的知識

#### イ 選考の方法

口述試験を基に、総合的に選考する。

## 11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者宛てに試験結果の通知書を送付します。

・第1次試験合格者発表・・・・・・・・7月18日（火）午前9時

・第2次試験合格者発表・・・・・・・・8月17日（木）午前9時

## 12 試験結果の情報提供

(1) 第1次試験の不合格者に、一般教養試験並びに考古学に関する専門試験及び実技試験の得点を結果通知とともに情報提供します。

(2) 第2次試験の受験者に、口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

## 13 合格から採用まで

(1) 合格者は、原則として令和6年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者でも、学芸員の資格を取得できなかった場合は採用しません。

(2) 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

## 14 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で196,900円です。職歴等がある場合は、一定の基準で加算されます。このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。（令和5年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

## 15 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

## 16 その他

(1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。

(2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてく

ださい。

- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、先輩職員からのメッセージ・過去の受験者数、合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認の上、受験してください。



岡山県教育庁教育政策課のホームページ

<https://www.pref.okayama.jp/site/16/856072.html>

「令和6年度岡山県教育委員会職員（専門職）採用候補者選考試験」

## 試験会場案内

岡山県庁分庁舎（旧三光荘）



### ◇分庁舎までのアクセス

#### （徒歩）

J R 岡山駅東口から約 3 km、徒歩約 30 分

#### （バス）

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き、片上行き、瀬戸駅行き、長岡・駅前行きのいずれかに乗車  
「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

#### （路面電車）

東山行きに乗車。「県庁通り」駐車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。





# 令和5年度 石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験案内

令和5年5月23日

石 川 県

令和5年度石川県立歴史博物館学芸員採用選考試験を次のとおり実施します。

## 1 受付期間

令和5年5月23日（火）～令和5年6月22日（木）消印有効

## 2 採用予定人数及び職種

職 種	職 務 内 容 等	採用予定人員
学芸員 （日本美術工芸史）	県立歴史博物館などにおいて、日本美術工芸史に関する調査収集や展覧会の企画立案、普及啓発に関する専門業務に従事します。	1名
学芸員 （日本近代史）	県立歴史博物館などにおいて、日本近代史に関する調査収集や展覧会の企画立案、普及啓発に関する専門業務に従事します。	1名

## 3 応募資格要件

### (1) 学歴

学校教育法による大学（短期大学を除く）、又は大学院で日本美術工芸史又は日本近代史に関する専門課程を卒業（修了）した者、又は令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、日本美術工芸史又は日本近代史を専攻した者

(2) 博物館法に定める学芸員資格を有する者、又は令和6年3月31日までに取得見込みの者

(3) 年齢 昭和38年4月2日以降に生まれた者

(4) 欠格条項 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者は応募できません。

① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

② 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 4 応募必要書類

(1) 令和5年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）採用選考試験申込書（別添様式）・・・ 1通

(2) 自己紹介書（別添様式）・・・ 1通

(3) 大学卒業（又は見込）証明書又は大学院修了（又は見込）証明書・・・ 1通

(4) 学芸員資格取得（又は見込）証明書・・・ 1通

(5) 業績一覧（別添様式）・・・ 1通

(6) 主要論文（卒業論文、修士論文を含む）の写し・・・ 2編各2部

## 5 応募方法

- (1) 応募必要書類の提出は、石川県立歴史博物館総務課あてに郵送又は持参してください。
- (2) 郵送する場合は、封筒の表に「学芸員申込」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。
- (3) 応募締切後、7月14日（金）までに書類審査結果及び試験日程等を郵送で通知します。  
（7月14日（金）までに通知が届かない場合は、必ず連絡願います。）
- (4) 提出された応募書類は、返却しません。

## 6 選考方法

区 分	審査種目	配 点	内 容
書類審査	業績一覧 主要論文	250点	職務に必要な能力や意欲について、提出された業績一覧及び主要論文により審査します。
第1次試験	書類審査合格者に対し、次により行います（7月23日（日）に実施予定）。		
	小論文 （90分）	250点	博物館学に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。
	適性検査	—	職務の遂行に必要な素質及び適正について検査を行います。 <small>（注）適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用しません。</small>
第2次試験	第1次審査合格者に対して、次により行います（8月6日（日）に実施予定）。		
	面接試験	500点	主として人物について、個別面接により試験を行います。

## 7 採用予定時期

採用が内定した者は、原則として令和6年4月以降に採用され、石川県立歴史博物館に勤務することとなります。ただし、令和6年3月31日までに応募資格要件における学歴要件を満たさなかった者又は学芸員の資格が取得できなかった者は採用されません。

## 8 選考結果の情報提供

この選考結果については、口頭で情報提供を求めることができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人宛の通知書（石川県立歴史博物館が発した本件に係る通知書）又は自動車運転免許証、旅券等官公署の発行する写真貼付の証明書、その他本人であることを確実に証明できる書類を持参の上、あらかじめ連絡の上、県の休日を除く日の午前9時から午後5時までの間に提供場所へお越しください。

区 分	提供対象者	提供内容	提供期間	提供場所
書類 審査	書類審査 不合格者	当該審査・試験 の点数及び順 位	合格発表の 日から起算 して1カ月 間	石川県立歴史博物館総務課 （金沢市出羽町3番1号）
第1次 試験	第1次試験 不合格者			
第2次 試験	第2次試験 不合格者			

## 9 給与等の待遇

### (1) 初任給

採用時の年齢	給料月額+地域手当
22歳(大学卒)	約205,200円
30歳(大学院卒 職務経験6年)	約273,100円
40歳(大学院卒 職務経験16年)	約308,200円

(注) この額は、令和5年4月採用者のもので、金沢市内に勤務した場合の地域手当を加算した額となっています。人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

### (2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

### (3) 勤務時間等

4週8休制の勤務体制となっています。

また、休暇は、年次有給休暇(年間20日、採用1年目は採用月に応じ2～15日)のほか夏期休暇などの特別休暇が付与されます。

### (4) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、給付・貸付事業を行う共済制度及び互助会制度等があります。

## 10 問い合わせ先(申込書の請求先及び必要書類の提出先)

石川県立歴史博物館 総務課

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番1号 TEL:076-262-3236

石川県立歴史博物館ホームページ <https://ishikawa-rekihaku.jp/>

### ☆☆石川県立歴史博物館が求める職員像☆☆

当館の魅力向上と活性化に向け、次のような人材を求めています。

- 石川県の歴史と文化に係る新たな価値を創出できる調査研究能力を持つ人材
- 石川県の歴史と文化の魅力を広く発信する展覧会や教育事業を企画立案できる人材
- 業務に責任感を持って従事するとともに、高いコミュニケーション能力を持つ人材

<令和5年度>

職務経験を受験資格とする

## 千葉県職員採用選考考査(学芸員)受験案内

受付期間 令和5年5月26日(金)午前9時~6月23日(金)午後5時

考査日 令和5年7月9日(日)



### <求める人物像>

学芸員に関する職務経験や知識等を生かし、即戦力として意欲的に活躍していただける方

### 1. 考査職種、採用予定人員、受験資格

職 種	専門分野	採用予定人員	受 験 資 格	
			年 齢 (令和6年 4月1日現在)	資格・免許等
<b>&lt;学芸員&gt;</b> 美術館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(美術館以外の知事部局等に勤務する場合があります。)	美術系	2名程度	60歳以下	次のいずれにも該当する者 ① 大学又は大学院で芸術学又は美術史、若しくはこれに類する課程を専攻し卒業(修了)した者 ② 美術館、ギャラリー等における職務経験を7年以上有する者(令和5年6月末現在) ③ 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和6年3月までに取得が見込まれる者 ④ 千葉県職員(任期付職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を除く。)でない者 ⑤ 日本国籍を有する者

(注) 受験の申込みは、上記の職種のほか、考査が同日となる千葉県職員採用選考考査〔職務経験を受験資格とする心理・児童福祉司・児童指導員・保育士・獣医師〕のいずれか一つに限ります。また、申込書受理後の職種の変更は認めません。

※1 職務経験が複数の場合には通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。なお、最終合格発表後、職務経験期間確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。受験に必要な職務経験を欠いていることが明らかとなった場合には採用されません。

※2 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当する者

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

### 2. 受験手続

- ① 「ちば電子申請サービス」にアクセスする。
- ② 「ちば電子申請サービス」のヘルプから「FAQ」を確認し、使用するパソコン等で申込みが可能かどうか確認する。
- ③ 「手続き申込」の検索メニューより「分類別で探す」に進み、「職員採用」の手続き一覧から、「【職務経験を受験資格とする学芸員】千葉県職員採用選考考査受験申込(令和5年7月実施分)」を選択する。
- ④ 申込みフォームに必要な事項を入力の上、送信する。

※インターネットを利用できない場合など、受験申込用紙を希望する方は、令和5年6月14日(水)までに総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

※美術系活動業績・研究業績調書(指定様式あり)の作成が必要となります。様式は、ちば電子申請サービス又は総務部人事課ホームページよりダウンロードできます。また、受験資格に該当する分野を専攻した大学等の卒業(修了)証明書及び成績証明書や写真、資格免許の写し等のデータが必要となりますので、あらかじめ申込みフォームで必要なファイル等を確認の上、申し込んでください。

### 3. 受付期間

令和5年5月26日(金)午前9時から6月23日(金)午後5時まで ※受信有効  
※受付期間を過ぎると、入力途中でも申込みができなくなります。時間に余裕をもって申し込んでください。

### 4. 考査の日時及び会場

#### (1) 実施日時：令和5年7月9日(日)

○開始 午前9時00分(受付 午前8時40分～8時50分)

○終了 午後6時頃

※申込者多数の場合は、7月9日(日)に1次考査として専門考査及び適性検査(2次考査として評価)を実施し、1次考査合格者について、2次考査として口述考査を8月中旬頃に実施する予定です。

#### (2) 会場：千葉市内

考査会場等の詳細は、後日送付する採用選考考査の実施通知によりお知らせします。

なお、令和5年7月4日(火)までに通知がない場合は、総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

### 5. 考査の方法

方法		内容
専門考査		採用職種に関する専門的知識・技能・能力についての記述式による大学卒業程度の筆記考査 博物館一般問題1題、専攻専門問題1題
人物考査	口述考査	人柄、性及び職務経験を通じて培った知識・説明能力等についての個別面接による考査
	適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査(質問紙法及び作業検査法)

- 1 各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格となります。
- 2 考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法について採点を行いません。
- 3 美術系活動業績・研究業績調書は、口述考査の参考資料とします。

### 6. 合否の発表

考査及び書類審査の結果に基づき合否を決定し、令和5年9月上旬(予定)に書面により本人に通知します。

※予定の時期から前後することがあります。

### 7. 採用

採用は令和6年4月1日の予定です。

## 8. 給 与

### (1) 初任給

個々にその学歴及び職歴に応じて決定されます。

例) 最終学歴が大学卒業で、受験資格に該当する職務経験が10年と確認され、採用された場合(令和5年4月1日現在)

○研究職給料表適用 34万円程度(地域手当を含む)

### (2) その他手当等

通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

## 9. 勤務時間・休暇等

### (1) 勤務時間

原則として週38時間45分、1日7時間45分(週休2日制)、交替制勤務あり

### (2) 休暇等

年次休暇(年間20日)、特別休暇(結婚、忌引等)、看護休暇、育児休業等

### (3) その他

受動喫煙防止対策として、勤務場所は、原則敷地内禁煙(一部施設においては、屋外に喫煙場所設置)としています。

## 10. 考査成績の情報提供

### (1) 窓口での考査成績の閲覧

この選考考査については、下表のとおり、自己の成績を閲覧することができます。

なお、電話や郵便等(2)の場合を除く)による情報提供には応じませんので、閲覧するときは、本人と確認できる書類(運転免許証、身分証明書等、顔写真付きのもの)を持参の上、受験者本人が直接お越しくください。

閲 覧 内 容	閲 覧 期 間	閲 覧 場 所・時 間
・考査方法別得点 ・得点基準に達しなかった考査方法	合格発表日から 1か月間	千葉市中央区市場町1-1 人事委員会事務局任用課 午前9時~午後5時(土日祝除く)

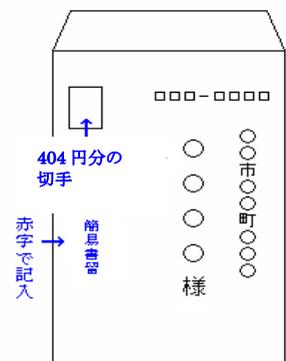
※2次考査を実施する場合、1次考査の合格者については閲覧期間が異なります。2次考査を実施する場合には、閲覧期間を別途通知します。

### (2) 郵送による成績通知

郵送でも考査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒(長形3号)を用意し、404円分(簡易書留相当分を含む)の切手を貼り付けて(右図参照)考査日に持参してください。提供する内容は(1)と同じです。

[注] 1 考査日後は受け付けませんので、封筒を忘れた場合は(1)による閲覧を行ってください。

2 通知する時期は、合格発表日以降の予定です。



返信用封筒=長形3号  
(タテ235×ヨコ120mm)

### 11. 個人情報の取扱い

本考査の実施に際して収集した個人情報については、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り、使用します。

## 12. 問い合わせ先

### (1) 受験資格や業務内容等

環境生活部環境政策課人事班：043-223-4136（直通）

kansei02@mz.pref.chiba.lg.jp（メールアドレス）

### (2) その他総合的な問い合わせ

総務部人事課勤務制度管理班：043-223-2032（直通）

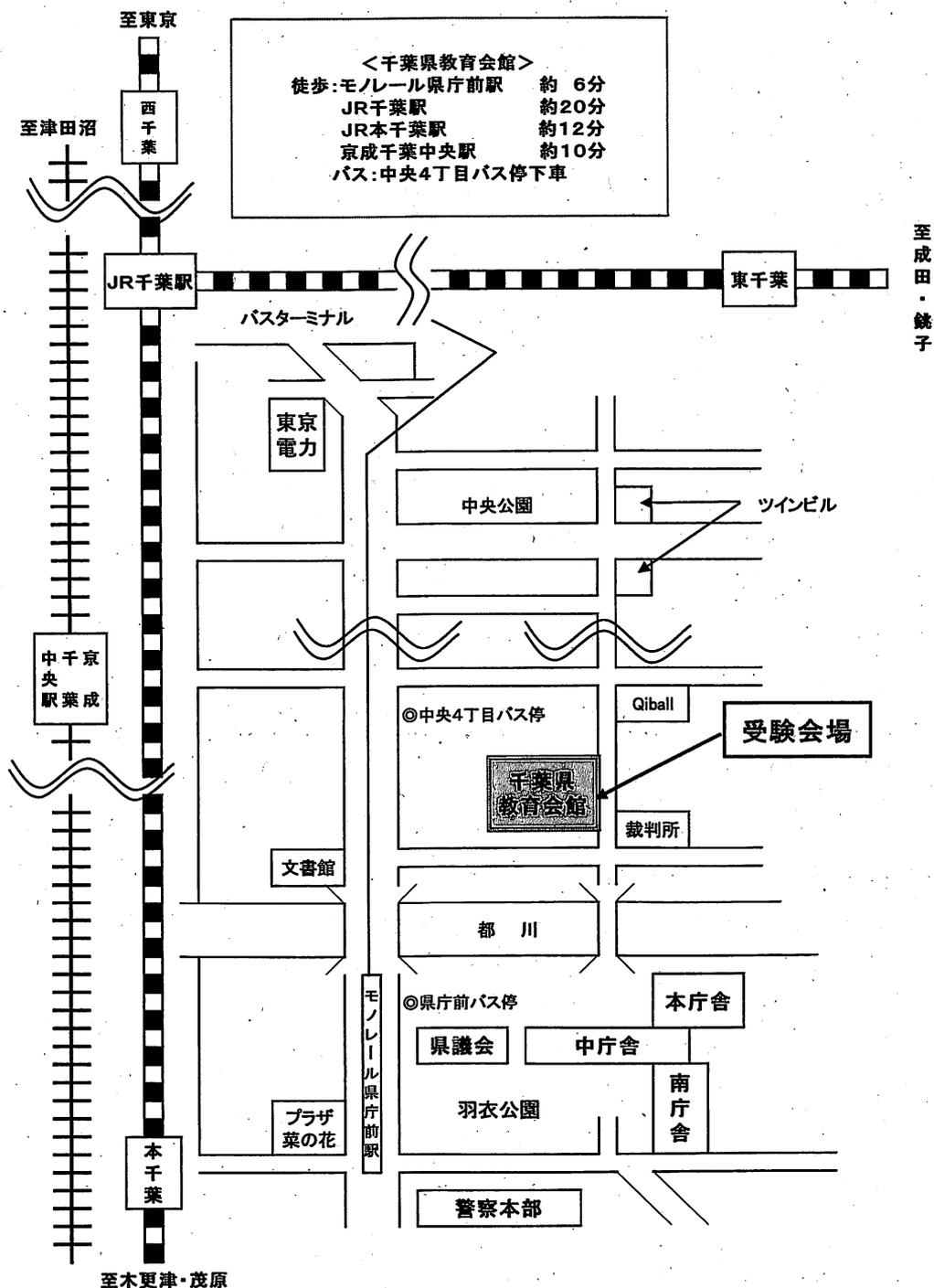
jinja006@mz.pref.chiba.lg.jp（メールアドレス）

※ 考査当日における車椅子での来場、補聴器等の使用、手話通訳の利用など、受験に際して要望のある場合は、あらかじめ申し出てください。

※ 災害等で考査が延期又は実施できない場合など、緊急のお知らせはホームページに掲載するほか、申し込みをされた方には、個別に連絡を行う予定です。

総務部人事課ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinja/index.html>

受験会場案内図



# 社会科専任教員募集のお知らせ

2023年5月22日  
麻布中学校・高等学校

麻布中学校・麻布高等学校では、社会科専任教員1名を募集いたします。2024年4月から中学校社会科全般と高校地理歴史（主に日本史）を担当していただける、意欲のある方を募ります。

## 1 応募条件

- ・ 中学校社会科および高等学校地理歴史の教員免許状を取得もしくは取得見込の方。
- ・ 2024年4月1日時点で満35歳未満の方（長期勤続によるキャリア形成を図るため）。

## 2 必要書類

### ①履歴書

### ②次のテーマに関するレポート（A4用紙1枚程度）

「あなたの専攻する研究分野と、あなたの考える中高の歴史教育のありかたについて」

### ③指導教員もしくはそれに準ずる方による推薦状

※①～③に関して書式や形式は問いません

## 3 応募期限など

- ・ 2023年7月15日（土）まで（必着）に必要な書類を揃えて郵送してください。
- ・ 郵送先 〒106-0046 東京都港区元麻布2-3-29  
麻布中学校・高等学校 社会科主任 佐藤俊彦 宛

※封筒に「教員応募書類在中」と朱書してください。

## 4 選考

- ・ 書類選考の後、個人面接を行います。
- ・ 第一次面接は9月2日（土）、9月3日（日）を予定しています。詳細は面接日の1週間程度前に連絡します。
- ・ 応募書類は返却いたしません。個人情報については厳正に取り扱うこととお約束いたします。

## 5 待遇

- ・ 本学園給与規定による（基本給のほか、諸手当あり）。
- ・ 休日は日曜・祝祭日のほか、週1日研究日あり。

## 6 問い合わせ先

社会科主任 佐藤俊彦 電話 03-3446-6541 mail: tsato@azabu-jh.ed.jp